

フェルティミシン と 取り扱い説明書 ハッピーデザイン

単3アルカリ乾電池4本使用(電池は別売りです) REQUIRES 4 LR 6 ("AA" SIZE) BATTERIES (NOT INCLUDED)

警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。●ミシン針は、機能上、尖っていますので危険です。●針が折れたり本体が倒れたりする危険があります。針が刺さった状態でフェルトなどを無理にひっぱらないでください。

注意 (ちゅうい)

●保護者のもとで遊ばせてください。●針が破損したり、変形したりした場合は使用しないでください。●火の近く、高温・多湿の場所での使用、保管はしないでください。●手や指や髪の毛や衣服などをはさまれないように注意してください。●付属の布以外は使用しないでください。●遊ばないときは本体の電源を切ってください。●作ったものは3才未満のお子様には絶対に与えないでください。●思わぬ事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手の届かないところに保管してください。●遊んでいる間は、本体から目を離さないでください。●ヒモは、指などに巻きつけたりしないでください。血がこぼれやすくなり危険です。●電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。・二次電池(充電式電池)は、絶対に使用しないでください。・古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。・+(プラスマイナス)を正しくセットしてください。・遊んだ後は必ずスイッチを切り電池をはずしてください。・ショートさせたり充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。・万一、電池からもれた液が目に入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服に付いたときは水で洗ってください。●廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。●お客様ご自身の分解、修理は絶対にしないでください。●ハサミを使用する際には、お取り扱いにご注意ください。

セット内容

1 本体 1 個

2 マスコットキット(犬、顔、フォトフレーム、トートバッグ) 各1セット

3 専用フェルト(6種) 各1枚

4 ヒモ 2本

5 デコパーツ(リボン、花、ハート) 合計14枚

6 わた 1袋

7 型紙(ポーチ、ガーランド、キーチェーン、ミニポーチ、バッグ/5種) 3枚

8 型紙の補足説明 1枚

9 取り扱い説明書(本書) 1枚

※ハサミやペンなどセット内容以外は別売りです。

対象年齢6才以上

保護者の方とお読みください

この度は、タカラトミー「フェルティミシン デザインプラス」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、付属の取り扱い説明書(本書)をよくお読みください。また、読み終わった後は必ず保管してください。

タカラトミー お客様相談室 おかけ間違いのないようご注意ください

製品や弊害については下記お客様相談室までお問合せください

〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10

0570-041031

電話受付時間 月曜日～金曜日(祝日・祭日を除く) 10～17時

PHS、IP電話等からのお問合せは 03-5650-1031

http://www.takaratomy.co.jp/support/index.html

株式会社 タカラトミー

MADE IN CHINA

●たのしいタカラトミーの情報はインターネットで

http://www.takaratomy.co.jp

＜使用上の注意＞

○ご使用前に、取り扱い説明書(本書)をよくお読みください。また、読み終わった後は必ず保管しておいてください。○プラスチック袋は包装材ですので、開封後はすぐに捨ててください。○生地は摩擦により色移り、変色する場合があります。色の薄い衣料等着用時の使用を避けるようご注意ください。○生地は濡れた状態での使用により色移り、変色する場合があります。濡れた状態では使用しないでください。○不安定なところでは使用しないでください。○ぶつけたり、おとしたりしないでください。○直射日光の当たった所、暖房器具の近くなど温度の高すぎる所、低すぎる所には置かないでください。○本機は非防水のため、絶対に濡らさないでください。○汚れたときは、乾いた布でふき取ってください。○長時間遊ばないときは必ず電池を抜いておいてください。○商品の特性上、一定以上の力が加わるとヒモが外れる恐れがあります。持ち運びの際にはご注意ください。

本体の説明

ライト
(電源を入ると点灯して、手元を明るくします。)

透明カバー
(手で直接針に触れないようになっています。)

ぬい目位置
(この下にぬい目ができていきます。)

ステッチガイド
(このガイドに合わせてぬうことで、まっすぐぬえます。)

手動ノブ
(押しながら回すと針を上下に動かすことができます。)

電源スイッチ
(「I」がONで「O」がOFFです。)

スタート/ストップボタン

ベッド (ぬい合わせるためにフェルトをのせるところです。)

シールの貼り方

※遊ぶ前に必ず本体に透明シールを貼ってください。

1 本体底面の①の穴に透明シールが貼ってあるか確認してください。もし貼ってない場合は、付属の透明シールを穴をふさぐように貼ってください。

2 本体底面の電池ボックス近くにある②の穴に透明シールを貼ってください。

3 本体裏面の③の穴に透明シールを貼ってください。

型紙とマスコットキットのマークについて

+ 十のマークの部分をはじめにぬってとめると、重ねたフェルト同士がずれにくくなるよ。

1 ぬいはじめるところだよ。

2 ぬい終わらせるところだよ。

→ フェルトをぬっていく向きのことだよ。

--- このマークにそってぬってね。

— このマークに合わせてフェルトを折ってね。

☆ ◆ おなじマーク同士をぴったりと合わせてね。

フェルトをぬってみよう!

△ 注意 (ちゅうい)

遊ぶ前に針に折れや曲がりがないことを確認してください。針に折れや曲がりなどの異常がある場合は使用をおやめください。

使用中に針が折れた場合はただちに使用をやめ、保護者の方が折れた針を片付けてください。

1 電源スイッチを「I」にすると遊ぶことができるよ。 ※スイッチを入れると針が動いて上部位置で止まります。

2 2枚のフェルトを重ねて、本体のベッドの上(透明カバーの下)に置いてください。

3 スタートボタンを押してみよう。

4 フェルトを透明カバーの下から、向こう側へゆっくりと送ってみてね。透明カバーの表側に書いてあるぬい目位置の下に、ぬい目がついていくよ。

5 遊び終わったら、ストップボタンを押して、電源スイッチを「O」にしてね。 ※一度ぬったフェルト同士は外せません。

電池の入れ方

単3アルカリ乾電池4本(別売り)が必要です。電源スイッチを必ずOFFにしてから電池を入れてください。

1 本体底面にある電池カバーのネジ1カ所をドライバーでゆるめよう。

2 電池カバーを外してください。

3 電池を左図のようにセットします。電池カバーを戻し、ネジをドライバーで締めてください。

遊ぶ前に 必ず読んでね!

△ 注意 (ちゅうい)

1 絶対に、3枚以上のフェルトを重ねてぬわないでください。

2 フェルティミシンでは、専用フェルト以外のものを使わないでください。

3 ぬうときは、ゆっくりとぬってください。

4 フェルティミシンからフェルトを外すときは無理に引っ張らないでください。針が折れることがあります。 ※破損や故障の原因になります。

5 重ねたフェルトの状態により、ぬいはじめのときにミシンの針が止まる場合があります。このとき、一旦針の上部のライトが消灯し、しばらくすると再度点灯します。スタートボタンを押すと、針が再び動きはじめるので、そのままぬい進めてください。

※写真やイラストは実際の商品と多少異なる場合があります。

犬のマスコットをつくってみよう！



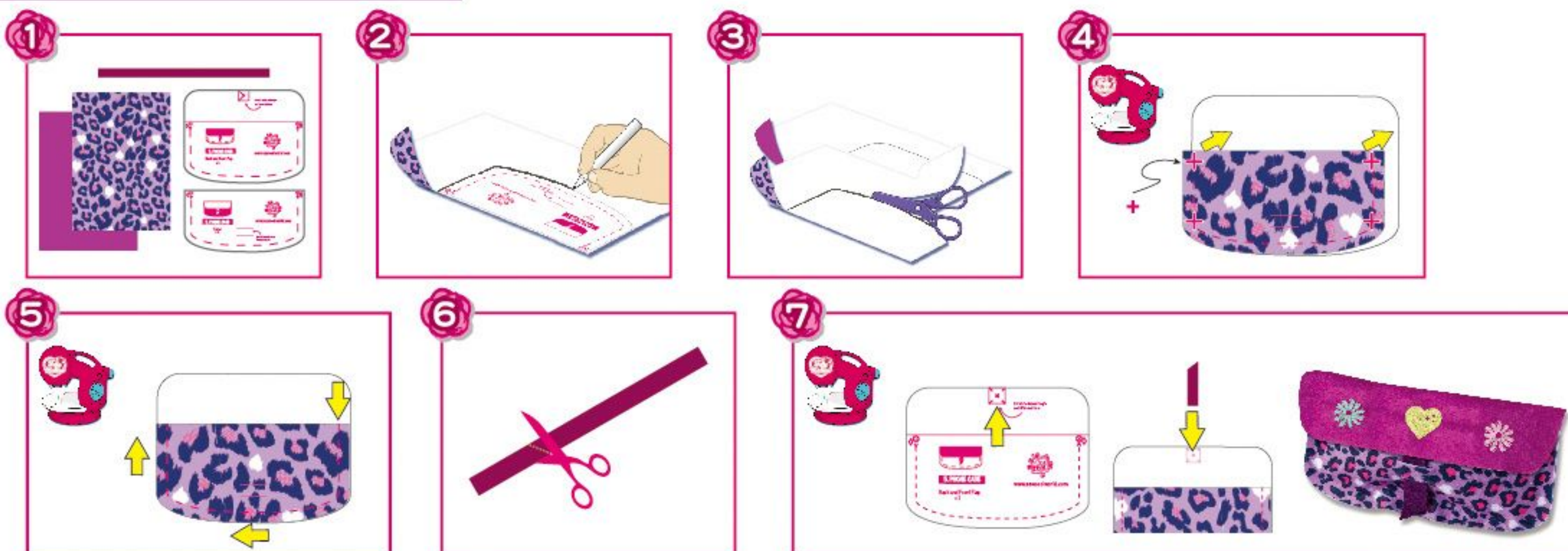
- 犬のマスコットをつくるフェルトを用意してね。
- フェルトは絵が描いていない白い側同士を合わせてね。フェルトに書かれた①はぬいはじめるところ、②はぬい終わらせるところだよ。+は、はじめにその部分だけをぬうと重ねたフェルト同士がずれにくくなるよ。
- まず、+マークの部分でぬって、重ねたフェルト同士がずれないようにとめてみよう。+のマークが本体の透明カバーの下にくるようにフェルトをセットしたら、スタートボタンを押してみよう。フェルトを前と後ろに動かしてから、ストップボタンを押してね。+のマークがついているところ全部で、同じことを繰り返してみよう。
- ①のマークが透明カバーの下にくるようにフェルトをセットしたら、スタートボタンを押してね。そのまま、**ゆっくり**点線通りに、②のところまでフェルトをぬってこよう。
- マスコットの横からわたを縫ってみよう。わたを縫め過ぎないように注意してね。
- わたを入れたところをぬって閉じてね。

フォトフレームをつくってみよう！



- フォトフレームをつくるフェルトを用意してね。
- まず表パーツにデコパーツをぬいつけてね。
※フェルトの端には、デコパーツをぬいつけないでね。
- 裏パーツの、絵が描いていない白い側にヒモの片方の端をぬってね。次に、ヒモを半分に折り曲げて、もう片方の端もぬってね。
- フェルトは絵が描いていない白い側同士を合わせてね。+は、はじめにその部分だけをぬうと重ねたフェルト同士がずれにくくなるよ。
- 点線通りに丸い形にぬってこよう。写真を入れられるように、上の部分はぬわないでいてね。デコパーツやヒモの上をぬってしまわないように注意してね。
- おともだちやペットの写真を入れてみよう！

ポーチをつくってみよう！



- 好きなデザインのフェルトを選んね。
ここでは付属の型紙を使ったポーチの作り方を紹介するよ。
- フェルトの柄が描いていない白い側に型紙をのせて、ペンでその形をかきうつしてみよう。ペンは暗い色のものをおすすめだよ。
- かきうつした形に合わせてフェルトを切ってみよう。
※ハサミを使用する際は、お取り扱いにご注意ください。
- フェルトは絵が描いていない白い側同士を合わせてね。+は、はじめにその部分だけをぬうと重ねたフェルト同士がずれにくくなるよ。
- 2枚のフェルトがぴったりと重なるようにぬい合わせてみよう。
- ヒモは端から5センチぐらいのところをななめにカットしよう。
- 型紙をよく見て、ふたの部分の白い側にヒモをぬいつけてね。

こんなときは…

フェルトがミシンにひっかかって動かなくなったら…

フェルティミシンの正しい遊び方は動画でもご覧いただけます。
<https://www.youtube.com/watch?v=DgDvhiovBs4>



- ぬっている最中に、針がささったまま動かなくなった場合は、すぐにぬうのをやめてください。
※ライトが点滅する場合があります。
※本体から異音が出る場合があります。
- 本体裏側の電源スイッチをOFFにします。
- 次に、手動ノブを押しながら回して針を上へ上げてください。
- 針が完全に上がった状態で、フェルトをゆっくり取り外します。
- 引っかかりが外れたことを確認してから、スイッチをONにして、再びぬい始めてください。

遊んでいるときにライトがついたり、消えたりするようになったら…

万一、ライトが点滅していて、スタートボタンを押しても針が動かない場合は、本体裏面の電源スイッチを入れなおして、最初からやりなおしてください。

ぬい目が弱かったら…

電池が少なくなっている可能性があります。電池が少なくなると、ミシンがきちんと動かなくなることがあります。全て新しい電池に交換してください。

付属のフェルトがなくなったら…

フェルティミシン専用別売セットをお買い求めください。